

学ぶ街は、 暮らす街でもある。

私はいま、講義に実習、サークル活動と
忙しく充実した毎日を送っていますが、
時々ふらっと、息抜きできる場所に出かけます。
緑がたくさんで、何気ない風景があって。
そこにいるだけで気持ちほぐれていくんです。
街にゆとりというか、おらかなさを感じる弘前が
私は好きです。



国立大学法人

弘前大学

人文社会科学部 / 教育学部 / 医学部 / 理工学部 / 農学生命科学部

弘前大学ホームページ <https://www.hirosakiu.ac.jp/>

〒036-8560 青森県弘前市安原町1 TEL.0172-36-2111 (代表)

学ぶ街は、暮らす街でもある。



ポスターイメージムービーをウェブマガジン HIROMAGA (ヒロマガ) で公開中！

弘前大学では、弘前の街の魅力とともに、ここで学び、暮らす良さをお伝えするため、「学ぶ街は、暮らす街でもある。」をコンセプトにイメージポスターを制作しています。今回は「弘前の夏と弘大生」にフォーカスし、弘大生の日常を追ったイメージムービーを制作しました。弘前大学公式ウェブマガジン「HIROMAGA」でも、「弘前の夏の風物詩」にスポットを当て、弘前の夏の風景や魅力を紹介した記事を公開しています。



Pick Up

弘前で過ごす、夏～弘前の夏の風物詩～

弘前大学のある弘前市は、青森県の南西部に位置する、津軽地方の中心都市です。津軽藩の城下町として発展した場所で、四季折々の美しい景色や美味しい食べ物、楽しめるイベントがあります。様々なイベントやお祭りが、日常の学生生活に溶け込む季節。暮らしてみてもわかる弘前の夏の風景。今回は、弘前の夏の魅力をご紹介します。

Pick Up 1

津軽の夏「弘前ねぶたまつり」



毎年8月1日から7日まで開催される「弘前ねぶたまつり」。弘前大学でも、昭和39年に初めて弘前ねぶたまつりに参加して以来、2019年まで連続56年の出陣をするなど、地域のお祭りを一緒に盛り上げてきました。ねぶたまつりには弘前大学の教職員をはじめ、学生や留学生も参加しています。

Pick Up 2

弘前の宵宮



宵宮祭とは、土地やそこに暮らす人々をお守りしている神様を祀る寺社の大祭の前夜祭のこと。津軽地域では宵宮を「ヨミヤ」と呼び、弘前市近郊だけでも70以上もの宵宮が開かれています。学生たちや家族連れなどが訪れ、金魚すくいやたこ焼きなどを楽しむ地元の人たちで大いに賑わうお祭りです。

Pick Up 3

弘前名物「カランカランアイス」



弘前の夏を代表する食べ物のひとつが「カランカランアイス」。その呼び名は屋台を押して流し売りする際に鳴らす鐘の音に由来します。ねぶたまつりや宵宮などのイベント時、道の駅や路上など屋台という特長を生かし市内の至る所で販売されています。盛り方も売り子さんによって異なるのも楽しみのひとつ。

弘前大学公式 SNS

Official SNS account of
HIROSAKI UNIVERSITY



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube